



ベトナム証券市場ニュース 7月15日

VN 指数は終盤で下落 (VN-Index -0.66%)

- VN 指数は寄り付きから上昇。その後一時的に下げたものの、金融と不動産株によって回復した。
- 一日を通し上昇基調を維持した。
- 大引け前に大型株式の利益確定売りともみられる動きがあったため、大きく値下がりした。
- 中小型の不動産株式への資金流入が目立った。
- 市場全体では 136 銘柄が上昇、190 銘柄が下落、45 銘柄が横ばいとなった。
- 売買代金は 9.9%増加し、34.5 兆ドンだった。

VN30 は下降トレンド (VN30 -0.74%)

- VN30 構成銘柄では 5 銘柄が上昇、25 銘柄が下落した。
- SSI (+2.56%)は一時ストップ高を記録し、市場をけん引した。
- 一方、BCM (-2.19%)、GVR (-1.79%)、VRE (-1.75%)、VCB (-1.60%)、VHM (-1.58%)が大きく売られた。

セクター・個別株の動き

- HSG (+2.54%) は、世界的な貿易戦争の中、わずか9か月で通期純利益目標を 29%上回り、6,470 億ドンを達成した。
- VinFast はフィリピン市場への本格参入を決定し、同国での EV 普及を後押しするためにエコシステム戦略を推進する予定。2025 年末までに 60 以上のディーラーショールームの開設を目指す。

- 外国人投資家は7,610億ドン以上の買い越し。SSI (+2.56%)は最も買い越された銘柄となった。一方、GMD (-1.86%)が最も大きく売り越された。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

JSI は、ベトナムの証券法に基づいて設立されたベトナムの証券会社であり、日本の金融商品取引法上の登録を受けた金融商品取引業者ではありません。